

令和元年度 2 回福崎町地域公共交通活性化協議会会議録

1. 日時 令和元年 7 月 19 日(金) 14 : 00 ~ 14 : 40

2. 場所 サルビア会館 2 階 講義室

3. 委員の出欠

	所属・役職等	氏 名	備 考
会長	兵庫県立大学名誉教授	松本 滋	
委員	福崎町区長会副会長	黒田 義孝	
	福崎町老人クラブ連合会長	藤岡 修	
	福崎町商工会長	谷口 守男	(欠席)
	J R 西日本福崎駅 副駅長	永井 英樹	
	神姫バス株式会社 姫路営業所長	池田 広幸	
	社団法人 兵庫県バス協会専務理事	水田 節男	(欠席)
	社団法人 兵庫県タクシー協会 西播支部副支部長 (神崎交通株式会社)	依藤 義光	
	神姫バス労働組合 執行委員	濱田 崇広	
	国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部輸送部門首席運輸企画専門官	岩野 住之	代理出席者 喜多氏、井之上氏
	中播磨県民センター姫路土木事務所 企画調整担当所長補佐	當舎 良章	代理出席者 増田氏
	福崎警察署 交通課長	新田 隆弘	
	福崎町議会議員 (民生まちづくり常任委員会)	三輪 一朝	
	福崎町議会議員 (総務文教常任委員会)	石野 光市	
	副町長	近藤 博之	
技監	吉栖 雅人		
オブザーバー	近畿地方整備局姫路河川国道事務所 道路管理第二課長	竹内 浩二	(欠席)
	兵庫県県土整備部県土企画局 交通政策課 副課長	三宅 豊文	

事務局	まちづくり課長	山下 勝功	
	健康福祉課長	三木 雅人	
	健康福祉課課長補佐	大畑 由起	
	まちづくり課係長	藤田 裕文	
	まちづくり課主査	佐野 允保	
姫路市	交通計画室 係長	松本 健寛	
	交通計画室 技師	大西 賢和	

4. 配布資料

- ・次 第
- ・座席表及び名簿
- ・資料1 巡回バス「サルビア号」等の利用者区分及びバス停等について
- ・資料2 福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）運行社会実験について
- ・資料3 令和元年 地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰について
- ・資料4 前之庄地域デマンド型乗り合いタクシー社会実験運行（結果報告）…姫路市報告

5. 傍聴の可否

傍聴可、傍聴人2名。

6. 会議録（司会 まちづくり課長）

1 開会

2 あいさつ（会長）

事務局 ただ今から令和元年度第2回福崎町地域公共交通活性化協議会を開催します。

【協議会成立宣言】

本日は、委員の1/2以上の出席をいただいておりますので、福崎町地域公共交通活性化協議会設置要綱第6条第3項に基づき、この会議は成立することを報告いたします。

ここで、新しい委員の方から自己紹介をお願いします。

（近藤委員）

委嘱書は机の上に置かせていただいております。よろしくをお願いします。

また、本日は協議事項及び説明事項に係る姫路市交通計画室そして、姫路市連携コミュニティバスにかかるアンケート業務受託業者の丸尾計画事務所にもご出席いただいております。

続きまして事前に配布しております資料の確認をお願いします。

本日の会議次第、名簿、各資料です。

- ・資料1 巡回バス「サルビア号」等の利用者区分及びバス停等について
- ・資料2 福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）運行社会実験実施について
- ・資料3 令和元年 地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰について
- ・資料4 前之庄地域デマンド型乗り合いタクシー社会実験運行（結果報告）…姫路市報告

なお、本日追加資料として資料3の授賞式の写真等を机上配布しております。

3 協議事項

(1) 巡回バス「サルビア号」等の利用者区分及びバス停等について

事務局 報告事項に移ります。議事進行は、第6条第1項の規定により会長にお

願います。

会 長 それでは、協議事項（１）「巡回バス「サルビア号」等の利用者区分及びバス停等」について、事務局に説明していただきます。

事務局 協議事項（１）巡回バス「サルビア号」等の利用者区分及びバス停等について説明します。資料１をご覧ください。

２ページをご覧ください。

こちらは、巡回バス等の定期券の料金表となっています。

上の表が昨年１０月の改編と共に改訂した定期料金となっています。

今回、下の表の一番下に下線を引いていますように特定医療費（指定難病）受給者証を所持している方についても福祉対象者として追加したいと考えています。

３ページをご覧ください。

下の枠に難病について簡単にお示ししています。難病は、治療法が確立していない疾病やそのほか特殊疾病となっており、国では指定難病として、３３０疾病を指定しています。指定難病で、国の基準程度の方は長期的な療養や治療が必要なため、受給者証を交付されています。右に医療証の見本を添付しています。

福崎町では約１００名程度おられ、パーキンソン病や潰瘍性大腸炎などの疾病をもっておられます。

医療受給者証をお持ちの方の身体の状態にもよりますが、自分で運転することが難しい方でも、巡回バスならば利用して外出したい方もおられると思いますので、外出への支援や福祉の拡充として、他の手帳をお持ちの方と同様に福祉対象者区分の対象としてよいか、また、路線等の改編は１０月１日からしていますが、１か月早く９月２日（９月１日が日曜日のため）からの適用について協議いただきたいと思っています。

４ページをご覧ください。

こちらは、巡回バスのバス停新設及び移転についてです。

巡回バスは、おおむね福崎町全体にバス停を設置しておりますが、新規バス停である西治及び高橋バス停については国道沿いで路線バスのバス停であり、巡回バスの空白地となっていました。

今回、協議を行い、神姫バス様から神姫バスのバス停に巡回バスのバス停を共架いただけるとの回答をいただきました。両バス停は、路線の都合上、川西Ｄに組み込み、予約運行型で利用を考えています。

バス停の名称変更及び移転については、医療機関の名称変更と、私有地となりますが土地の所有者のご意向により川沿い・西側にあったバス停を反対側の約１５ｍ南に移転することにしました。

軒先にベンチの設置も可能とのことで１０月から川東地区の利用となりますので医療機関受診の方も安全に利用することができます。

５ページは西治及び高橋のバス停の位置図となっています。

６ページは新町西バス停の移転図となります。

７ページから１４ページは、第１回目の活性化協議会で協議いただいた時刻表となっております。

まちなか便で各バス停の時刻が決定しましたので、今回、その他の路線も含め改めて参考資料として報告します。

7ページはまちなか便、8ページは郊外便（川西A）、9ページは郊外便（川西B）、10～11ページは郊外便（川東C、D）、12～13ページは買い物バスの八千種、大貫コース、14ページは市川町連携コミバスの時刻表となっています。

15ページをご覧ください。

こちらは前回の活性化協議会で、神崎交通様から意見をいただきました駅前（交通広場）バス停についてです。

以前は、福崎駅を出てすぐの位置に巡回バスのバス停がありましたが、屋根設置工事のため、現在は5月末から2番停留所に移動しています。神崎交通様からの「利用者から2番停留所の方が利用しやすいとの声がある」との意見を受け、神姫バス様及び神崎交通様に改めて利用者に聞き取りを行っていただきました。

資料にありますように「駅前トイレが近くてよい」「以前の場所は通勤者等の通行により混雑して待ちづらい」「広い場所なので落ち着いて待てる」との意見がありました。

10月からの改編で、午後7時半ばまで巡回バスの運行が始まりますので、元のバス停の位置はお迎えの一般車両で混雑し、巡回バスの運行遅延や乗降時の利用者の危険も懸念されますので、事務局としても2番停留所を工事終了後も引き続き駅前バス停としたいと考えておりますことを報告いたします。

以上で説明を終わります。

会 長 説明が終わりましたが、何かご意見、ご質問がありましたらどうぞ。
（なし）

会 長 採決に入りたいと思います。
協議事項（1）「巡回バス「サルビア号」等の利用者区分及びバス停等」について、賛成の方は挙手をお願いします。
（全員挙手）

会 長 協議事項（1）「巡回バス「サルビア号」等の利用者区分及びバス停等」について本協議会の協議が整ったものとします。

（2）福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）運行社会実験について

会 長 協議事項（2）「福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）運行社会実験について」について、事務局に説明していただきます。

事 務 局 協議事項（2）福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）運行社会実験について説明します。資料2をご覧ください。

2ページをお開きください。

実施者は福崎町、連携団体は姫路市・福崎工業団地協議会・溝口ニュータウン自治会・神崎郡自立支援協議会です。運行事業者は神崎交通株式会社です。事業手法は定時定路線型乗合バスで、道路運送法第4条による許可を取りたいと思っています。運行地区は福崎町福田、馬田、西治、

高橋、南田原、西田原及び姫路市香寺町中寺地区の一部になります。社会実験期間は、令和元年10月1日から令和3年3月31日です。使用車両は14人乗り（運転手を除いて13座席）、紺色のワンボックスタイプでバリアフリー対応の車両を考えています。なお、車いすの使用はできません。運行便数は1日12便で、コース・ダイヤにつきましては後ほど説明します。運行日は、福崎町巡回バス運行日に準じる形となります。財源は、トヨタ・モビリティ基金の助成金を活用します。

3ページをお開きください。

運行計画・ルート及びダイヤについてです。

A・B・C便は主に通勤使用を想定しており、JR福崎駅・溝口駅の接続を念頭に入れております。D便は福崎町と姫路市の市町間連携便として1日4便の運行を予定しており、全体では12便の運行を予定しています。

4ページをお開きください。

A便及びB便です。A便は福崎駅発工業団地経由、溝口駅まで朝1便、夕方以降2便で計3便を運行します。B便は溝口駅発工業団地経由し溝口駅に戻るルートです。朝1便、夕方1便の計2便を運行します。

5ページをお開きください。

C便及びD便です。C便は溝口駅から福崎駅方面に行くルートで朝1便、夕方以降2便の計3便を運行します。D便は、文化センター発、工業団地・溝口ニュータウン・溝口駅を経由し、福崎の街中を通り、逆ルートで文化センターへ帰る形となります。こちらは4便を運行します。

6ページをお開きください。

6・7ページはJR・ふくひめ号の時刻表です。「JR」と書いてあるところがJRの上り、下りとなります。中が時刻表です。また、分と書いてあるところにはバス停間の運行時間が書いてあります。A便B便C便という形で記載しています。

7ページをお開きください。

D便については同じですが、約1時間で一回りできると思うので30分ぐらいで文化センターから福崎町役場まで来る形になります。4便目はセブンイレブンで神姫バスとの接続ができますので、マリア病院方面へ向かうためにも利用できるかと想定しています。

8ページをお開きください。

利用料金は1回200円です。1ヶ月定期が一般4,000円、学生・高齢者2,000円、福祉対象者1,000円となっています。これは、福崎町巡回バスと同じです。

6ヶ月定期については、その5ヶ月分となります。中学生以下は無料ですが、利用状況や姫路市との協議の中で今後変更となる可能性があります。ふくひめ号からサルビア号、サルビア号からふくひめ号への乗り継ぎの際には双方の利用料金が必要となります。定期券でも同様の取り扱いとさせていただきます。

9ページをお開きください。

目標収支率・目標利用者数です。本年度末の目標収支率は12%、令和2年度末の目標収支率は20%としています。こちらは本町と姫路市で協議させていただき、設定させていただきました。

目標の利用者数は1年目に1日38人、2年目は1日56人と設定しております。1年目と2年目で大きく違うのは、企業の利用想定です。採用は4月をベースに考えられることが多いと思いますので、4月の段階で増やしていきたいと考えています。

10ページをお開きください。

スケジュール等です。6月13日に概略を説明させていただきました。6月24日には姫路市で協議をしていただき承認を取られている所です。6月25日には、連携団体協議にて協議をさせていただきました。そして、7月17日は工業団地協議会の方で今回のような内容の説明会を開催しました。7月19日は本日の協議会となります。

本日ご審議いただき承認いただければ、10月1日に向けて事務を進めることとなります。10月1日から運行開始となりますが、当日は運行開始式を開催したいと考えています。

11月ごろに住民・利用者・企業に向けたアンケート調査を実施し、状況確認をしたいと思います。結果をふまえて、令和2年1月末頃、運行体制の協議をさせていただきたいと考えています。また、変更等が生じた場合には、また運行方法について検討していきたいと思っています。説明は以上です。ご審議をお願いします。

会長 説明が終わりましたが、何かご意見、ご質問がありましたらどうぞ。
委員 社会実験について。利用者への利用促進はどのように行う予定ですか。
事務局 時刻表は全戸配布します。アンケート調査も利用促進を兼ねていますので、アンケートをする際に時刻表も配布させていただきます。工業団地協議会には個々に説明させていただきます。溝口ニュータウンは1～2ヶ月に一度、寄り合いを持ちたいということですので、相談しながら進めていきたいと思っています。

委員 アンケート調査の結果、ルートの見直しについても協議項目に入ってくるのですか。

事務局 検討項目に入る可能性はあると思います。

会長 開始が10月、アンケートが11月です。1度のアンケートだけでなく継続的にアンケートを実施してもらいたいと思います。

事務局 アンケート調査は来年度も予定しています。両方の状況を見た中で、考えていきたいと思っています。

会長 実験終了後の予定は。

事務局 未定です。

会長 その他ありませんか。

(なし)

会長 採決に入りたいと思います。

協議事項(2)「福崎町・姫路市連携コミュニティバス(ふくひめ号)運行社会実験」について、賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

会 長 協議事項(2)「福崎町・姫路市連携コミュニティバス(ふくひめ号)運行社会実験」について本協議会の協議が整ったものとします。

4 報告事項

(1) 令和元年 地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰について

会 長 報告事項(1)「令和元年 地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰」について、事務局に説明していただきます。

事務局 報告事項(1)「令和元年 地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰」について説明します。資料3をご覧ください。

2ページをお開きください。

プレス発表資料です。左側が国土交通省のリリース資料、右側が近畿運輸局のリリース資料となります。

3ページをお開きください。

今年度受賞は全国で5団体です。

富山県朝日町、滋賀県の認定特定非営利活動法人マイママ・セラピー他2団体、本町の地域公共交通活性化協議会、広島県神石高原町地域公共交通協議会、長崎県佐世保市地域公共交通活性化協議会の5団体です。

4ページをお開きください。

近畿運輸局様に作成いただいた取り組み概要です。

1つ目、多様な主体の実質的参画です。

2つ目、創意工夫です。利用者増への取り組み、地域資源の有効活用、隣接自治体との連携です。

3つ目、自立性・継続性です。各種計画等の整合、公共交通に係るクロスセクター効果の分析、姫路市との連携バスの中でもこういった効果を調査したいと考えています。

そして、「公共性」及び「経済性」の2つの視点から公共交通事業を評価され、今回受賞したものでございます。

追加資料をご覧ください。記念撮影の写真、会場の様子、表彰状と楯の写真や、神戸新聞記事の抜粋等です。8月の町広報で周知させていただくとともに、ホームページでも公開していますのでご覧ください。

会 長 説明が終わりましたが、何かご意見、ご質問がありましたらどうぞ。

(なし)

(2) 前之庄地域デマンド型乗合タクシー社会実験運行(結果報告)

会 長 報告事項(2)「前之庄地域デマンド型乗合タクシー社会実験運行(結果報告)」について、説明していただきます。

姫路市 報告事項(2)「前之庄地域デマンド型乗合タクシー社会実験運行(結果報告)」について説明します。資料4をご覧ください。

昨年12月27日に本社会実験の運行計画について説明させていただきました。振り返りも含めまして、利用結果及びアンケート調査結果について報告します。

1 ページをお開きください。

社会実験の概要です。事業手法は、実験という事でしたので道路運送法第21条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業で実施しました。運行地域は、夢前町前之庄地域です。運行期間は、平成31年1月21日から3月29日までの間の月、水、金です。運行事業者は神崎交通にお願いしました。本格運行移行のための目標として①「1運行あたりの平均乗車人員1.3人」②「利用者負担と公的負担の割合1:2以内」としました。

2 ページをお開きください。

運行内容です。大きく2つのルート設定をして実施いたしました。

地域内ルートは毎週月曜運行します。

行きが9時・9時15分・9時30分、帰りが10時・10時30分、11時です。料金は100円～300円です。

福崎町ルートは水曜、金曜運行します。

行きが9時で旬彩蔵まで、帰りは12時30分で福崎駅前からになります。料金は500円～3,500円です。

右の方に簡単なポンチ絵を記載しています。

行きは旬彩蔵までです。ラムー・ライフ・福崎駅の方に向かう折り返しの便にはサルビア号に乗り換えて利用していただきました。

3 ページをお開きください。

社会実験結果です。運行回数は18回、運行日数9日、乗車人員は152人、平均乗車人員は8.4人です。

地域内ルートは、運行回数6回、運航日数3日、乗車人員は59人、1日平均9.8人です。福崎町ルートは、合計12回運行しました。6日間で乗車人員は93人、1日平均7.8人です。

水曜日と金曜日の内訳について、(水曜)2回と(金曜)10回で比較的金曜日に多く利用していただきました。

利用者負担と公的負担ですが、利用者負担(運賃)は52,400円、公的負担は34,120円となり割合は1:0.65です。運行経費は86,520円で、事務費は除いております。

4 ページをお開きください。

社会実験後に利用登録者の方々にアンケートを実施しました。

利用登録者143名に対し、利用者が46名、登録はしたが利用しなかった方が97名でした。自治会を通じてアンケート調査を実施し、回答を105通いただきました。利用者28通、非利用者77通です。

まず、利用者28名の主な回答です。乗合タクシー利用方法ですが、理解できたという声をいただいております。主な利用施設ですが、地域内については飲食店、福崎町についてはライフ、旬彩蔵、もちむぎのやかたなど、おおむね買い物で利用していただきました。良かった点として、複数名での利用で料金が下がったという回答をいただいております。

次に改善点です。往路復路共にもう少し遅めの出発便や午後便があると良いという意見をいただきました。料金について、地域内が200円、

福崎町が300円程度というご意見をいただいております。福崎町内の移動ですが、乗り換えが生じたことで時間に余裕が無い、乗り換え時に乗れないケースがあったという意見をいただきました。

また、「買い物等のチラシを見て行き先を決定した」という回答がありますが、これは運行を開始した時に福崎町内の買い物マップを利用者の方々に配布し、モデルケースなどを示させていただいたところ好評いただいたものです。

5ページをお開きください。

非利用者77名の主な回答です。乗り合いタクシーの利用方法については、おおむね理解できたという回答をいただきました。

利用しなかった理由は「まだ自分で運転できるから」「料金が高い」「知人や家族に頼んでいる」という回答が多く寄せられました。

利用しようと思う動機ですが「自分で運転できなくなる」「知人や家族に頼めなくなる」など、マイカーからの利用転換というのが非常に難しいですが、こういった意見をいただいております。

6ページをお開きください。

神崎交通さんにアンケート調査をさせていただきました。

社会実験運行内容「曜日」のところ「運行日前日の予約確認連絡は、日曜や祝日を避けてほしい」ということです。スタッフの関係等もあり月曜日運行となると前日予約だと日曜日になってしまうので、配慮いただきたいという意見をいただきました。

本格運行に向けた課題ですが、曜日は火・木・土曜が良いのではないかとということや、冬季の降雪時の対応を予め検討する必要があるという意見をいただきました。

今後、これまでの結果を踏まえ、地域に入っていき運行計画を練り直していきたいと思っています。社会実験としての条件はクリアしていますので、しっかりやっていきたいと思っています。

説明は以上です。よろしく申し上げます。

会 長 この話を最初に聞いたとき、乗る人数に応じて料金が変わるのが難しいというように思いましたが、いかがでしたか。

姫路市 趣旨をご理解いただき、お誘いあわせの上まとまって利用された方がほとんどです。

会 長 比較的安い料金で利用された方が多いということですか。

姫路市 ほとんどの方がそういった方です。

会 長 他にありませんか。

(なし)

5 その他

会 長 5「その他」について何かございますか。

(なし)

会 長 ありがとうございます。事務局に司会を戻します。

6 閉会

事務局

会長ありがとうございました。

以上をもちまして、令和元年度第2回福崎町地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

—以上—